



I-OWA マンスリー・セミナー講演より 「お金と心」より「私が人生で学んできたこと」

講演： 岡本 和久
レポーター： 赤堀 薫里

昨年末にお金と心という新しい本を出しました。この本で一番言いたいこと、そして、それがこの本の全体のテーマですが、意識の「空間軸・時間軸」を伸ばし、「永遠・世界」につながっていくことが、人生そのものの質を良くしていき、瞑想にも役立つということです。多くの人の意識が「今の自分」に縮こまっているのです。お金や投資のことを考えていくことは、空間軸、時間軸を広げる効果を持っています。そして、意識が拡大すると資産運用もうまくいくようになります。つまり相乗効果があるといえます。その結果、200パーセントのしあわせ持ちになれるのです。



100年人生などと言われますが、人生は大きく三つの局面に分割できます。生まれてからの最初の三分の一は『学びの時代』、次の三分の一が『働きの時代』、そして最後の三分の一が『遊びの時代』。これが人生の3つの局面です。「それぞれの局面でどのようにお金と付き合っていけたら良いのか」というのが本の中心テーマです。

今日は、第4章の私の人生と瞑想について少し本で書き切れなかったことを交えてお話をします。私のこれまでの72年の人生を考えると、15年サイクルで大きな変化が起きています。

1. 生まれたのは1946年、戦禍が残る少年時代でした。
2. 次の15年、1960年～75年にかけて世界に飛び出していくことができました。米国での学生生活、ブラジルのサンパウロへ転勤となり視野が世界に広がった時代です。
3. 第三期の15年間、1975年から1990年の間は、ニューヨークへ転勤、ニューヨーク・東京で証券アナリストの道を歩んだ時代です。
4. そして、次の15年である第4期は、転職して年金運用の世界に入っていました。
5. そして現在、第五期は2005年から投資教育家の時代ということになっています。



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

その後 20 年からはどうなるかわかりませんが、世の中の人々がこれから何十年も先に迎える退職後のために、200 パーセントのしあわせ持ちになれるような投資教育をしていくことが仕事だと思っています。

I—O ウェルス・アドバイザーズの「I」は「Inside Wealth、内側の富」。「O」は「Outside Wealth、外側の富」を意味します。つまり、物心両面での豊かさをアドバイスしていこうという気持ちでこの社名を付けました。外側の富は大体お金に換算できます。それに 1 円当たりの幸福感＝価値観を掛けたものが内側の富ということになります。この価値観がまさに品格です。

例えば今 1 万円が手元にあったとします。それをどのように使ったら自分の幸福感が最大化するか。これは自分自身の価値観の問題になっていきます。品格の高い人は、大きな空間軸、長い時間軸を持つ人ではないかと私は思っています。

人生 3 つのステージ、「学びの時代」にはお金の基礎知識を得てください。「働きの時代」には将来のための資産運用をしてください。そして「遊びの時代」には「しあわせ持ち」へのロードマップを歩んでください。

私にとって瞑想はこれまで生きてきた上でとても有益でした。瞑想は意識を拡大する効果があります。その結果、ストレスが強くなります。ストレスがなくなることはありません。でも、ストレスを受け流していくことができるようになって感じます。

ハッピーマネー四分法は意識の拡大の助けになります。「ためる・つかう・ゆずる・ふやす」という四つのお金の使い方も、時間軸、空間軸を広げる効果があります。お金はご縁のネットワークを気づかせてくれるし、投資は時間をどう使うのか、それはどう生きるのかということです。つまり、お金と投資のことを深く理解するということは、ご縁のネットワークの中でどう生きたらいいのかを学ぶことでもあるのです。

意識が拡大することで、短期的な株価変動に対する耐久力が強くなります。株価の短期的な動きは海の表面の波です。しかし、深海の潮流はおだやかで力強い。深海の潮流に当たる世界の長期的な経済の流れを見ていければいいのです。

投資では長期・分散投資が重要です。長期というのは時間軸。分散投資は空間軸。これを極限まで広げた投資をすればいい。グローバルな株式インデックス・ファンドをできるだけ若い時からひたすら積立投資をしていけばいいのです。

行動ファイナンスというのは、確かに人間が陥りやすいいろいろな問題を指摘気づかせてくれます。しかし、その罠に陥らないためには人間の心を変えていくほかないわけです。その一つが、意識を



長期投資仲間通信「インベストラ이프」

拡大して、それが本当に自分のものになるということです。それが自分の生活の中にしみこんでいくということが大事なのではないかと思えます。

講演では、今までの人生を振り返られ、実際に証券市場で学ばれてきたことを中心に、本には書かれていない興味深い話をしてくださいました。